

Step to the Future

～未来への一歩

「第1回 進路希望調査」から思うこと…

進路説明会(生徒向け・保護者向け)を終え、「第1回進路希望調査」を行いました。この調査の目的は現在のみなさんの希望を知ることと、その実現に向けてどのような努力が必要かをアドバイスすることです。みなさんの希望調査から感じたことや、思うことをお話ししたいと思います。

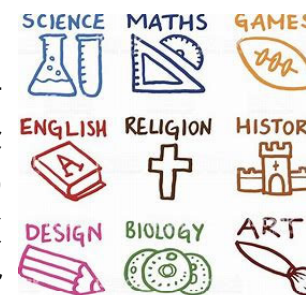
まず、最初にしたことは、自分の進路に対して真剣に考えようとしている人が多い印象を受けました。ほとんどの人が高等学校等への進学を希望し、義務教育卒業後も学び続けようと考えています。普通科への進学を希望している人が大半ですが、将来の職業を意識して商業高校や工業高校・高専、看護系の資格を取ることができる学校を希望している人もいました。ただ単に進学できればいいという考え方ではなく、明確な目標を持って進学先を考えていることに頼もしさを感じました。進学後の目標がまだしっかりと決まっていな人はこの機会にじっくり考え、家族と話し合ってみてください。

次に、今回の希望調査からわかった傾向についてお話しします。進学希望の生徒の約9割が公立高校を希望していました。どんな高等学校(公立・私立)があり、そこでどんな学習(教育)が行われているかよく知らない現時点では身近にある公立高校を選ぶ人が多かったようです。しかしながら、当たり前のことですが高校には定員があり、希望した人が全員入学できるわけではありません。そこで、**「入試」という難関が待ち受ける**ことになるのです。先ほど述べた進学後の目標はとても重要なことですが、同時に自分の実力(学力や適性)が進学先の学校に見合っているか冷静に判断することも必要となってきます。各教科の学習はもちろん、日頃の学校や家庭での過ごし方、あいさつや礼儀作法など今一度見直しをしていきましょう。

公立高校を希望している人の多くは私立高校を併願で希望していました。具体的な学校や学科・コースを決めている人もおり、このことから意識が高まっている印象を受けました。今回、私立高校の受験を考えていなかった人は次回の進路希望調査(期末テスト後)では是非とも検討して欲しいと思います。

明日26日(金)、期末テストの範囲を発表します

期末テストを2週間後にひかえ、テスト範囲を発表します。今年から2日間で9教科のテストを行うことになりました。計画的に学習を進めていかないと直前になって慌てることになってしまいます。テストの得点だけでなく、ワークや作品等の提出物も評価対象になりますので、おろそかにすることなく確実に仕上げましょう。もちろん日々の学習に対する姿勢(関心・意欲・態度)も重要です。



進路講演会(私立高校説明会)を行います



7月6日(月)に私立高校の先生をお招きして進路講演会を行います。先輩が受験し、学び、卒業していった私立高校の先生から高校生活について直接話を聞くことで、進路を考えるきっかけになればと思います。学習の話だけでなく、学校行事や部活動、社会人になるために身につけるべきことなど、幅広い視点からお話をさせていただきます。

当日は男子校・女子校・共学校の3つの学校を予定しています。どの高校の先生が来られるか楽しみにしててください。

最近、いろいろな学校の先生がポスターやパンフレットを持って魚住東中を訪ねてこられます。私も用事で他の中学校や高校を訪ねることがありますが、出会った生徒が元気よくあいさつをしてくれたり、ていねいな言葉で対応してくれたりするととても嬉しく思います。また、教室や廊下の掃除が行き届いていたり、整理整頓されていればより気持ちよく感じます。そんな些細な点から人は認められ、その積み重ねが大きな評価へと繋がっていくのです。自分の進路のため、仲間の進路のため、後輩の進路のためにできることを続けていきましょう。

